

外来での動脈血採血に関わる臨床データの研究利用に関するお願い

茨城東病院胸部疾患・療育医療センターでは、診療看護師が中心となり、以下の研究を進めています。以下の文章をお読みになり研究の趣旨に賛同頂ける場合、ご協力願えますと幸いです。

【研究名称】

胸水貯留が安静呼吸・随意的過換気により A-aDO₂に与える影響

【研究目的】

長い間呼吸器の病気と付き合っている方は、病状が急に悪くなると大抵の場合は呼吸が速くなった状態になっています。また、このような方々の多くは体の中の酸素が少ない状態（低酸素血症といいます）になっています。低酸素血症になる主な原因は、何らかの病気により肺に入る酸素が少ない場所ができ、動脈を流れる血液の酸素が不足することです。

今回、呼吸器の病気により呼吸が速くなることが、低酸素血症にどのような影響を及ぼすのかを明らかにするために、研究に取り組むこととしました。この取り組みは、呼吸器に関わる病気の診断や今後の治療を検討するうえで重要な指標になると考えております。

【研究対象者】

2020年1月～2020年9月に茨城東病院胸部疾患・療育医療センター外来において、動脈血の採血を実施した方です。

【研究期間】

研究期間は2020年9月から2021年3月です。

データ収集の対象となる期間は2020年1月から2020年9月です。

【研究方法】

当院外来にて診療看護師が動脈血採血を実施した症例に対して調査を実施します。この際に必要な情報として、動脈血採血のデータ（安静時と意図的に呼吸を速めた時）年齢、性別、身長、体重、BMI、疾患名、喫煙歴、肺機能、画像データ（胸部レントゲン、胸部CT）を収集します。

【倫理審査委員会での審査および研究期間の長の許可】

本研究は、茨城東病院胸部疾患・療育医療センターにおいて、すでに倫理審査委員会の審査、並びに研究機関の長の許可を受けたうえで実施されています。

【情報の管理について責任を有する者】

茨城東病院胸部疾患・療育医療センター 呼吸器外科 川崎竹哉診療看護師

【研究内容の開示について】

本研究の結果は、専門の学会や学術雑誌に発表されることもあります。患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。患者さんの個人情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。

【研究中の費用について】

本研究に参加することで日常診療に比べ費用が増加することはありません。本研究で実施する検査の費用の内訳は以下の通りです。

①1 回目の動脈血採血

通常に診療を受ける場合と同じように健康保険を用いて自己負担分をお支払い頂くことになります。

②2 回目の動脈血採血

当院の臨床研究費より費用負担を致します。

【研究の拒否について】

療養されている方やそのご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用または提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡下さい。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

【お問い合わせ先】

茨城東病院胸部疾患・療育医療センター：〒319-1113 茨城県那珂郡東海村照沼 825

所属：呼吸器外科 担当：川崎竹哉診療看護師

電話：029-282-1151（月～金 8：30～17：15）